

今年2回目、住重労連の会社備蓄食料をフードバンクかながわに寄贈!!



7月31日（木）14時に、フードバンクかながわの三枝事務局長と藤田さんに住重労連に来て頂き、住重労連の会社備蓄食料の寄贈を行いました。

住重労連の備蓄食料品寄贈は、前回3月17日（月）以来、今年2回目となります。

寄贈食料内容はアルファ米（ドライカレー1,000食と五目ごはん1,500食）、カロリーメイト1,800個、天然水500

ml・576本を寄贈することが出来ました。備蓄食料を寄

贈頂いた住重労連に感謝します。

寄贈後は住重労連の会議室にて、住重労連仲委員長・木村書記長、三浦半島労福協外川会長などで、フード

バンクかながわと意見交換を行いました。お米不足については政府備蓄米放出（8トン/月）納品があり、若干は落ち着くものの食品の不足傾向は変わらず、今回寄贈した食料品の中で、アルファ米は既に受注があり明日にはなくなるとのことでした。

三浦半島労福協・地域連合は今後も、フードドライブ活動を会議やミーティングにて継続していきます。ご理解とご協力をお願いします。

